

麻 酔 科

【一般目標】

- 1) **Student Doctor** として、単なる見学者ではなく、医療者の一員として診療に従事することで、医師としての責任感、職業的な技能、思考法、態度を、自らの実践の中で学ぶ。
- 2) 基本的診療手技とコミュニケーション技能を身につけ、患者およびその家族と良好な対人関係を築いて診療を進めることができるようになることを目指す。
- 3) 講義で学んだ知識を再確認し、また、講義では得られなかった、より実践的な知識と技能を身につける。
- 4) 担当する患者の問題の理解に、基礎医学、臨床医学、社会医学の知識を応用でき、病因・病態の理解から診断・治療までの一連の流れを総合的に理解する科目横断的な知識の応用と、問題解決型の思考過程を身につけることを目指す。
- 5) 実際の医療に直接接するなかで、自分の将来の医師像を具体的に構築する。

【到達目標（行動目標）】

- 1) 術前診察の重要性と麻酔計画の立案のしかたを理解する。
- 2) コミュニケーションを通じ、患者および家族と良好な人間関係を築くことができる。
- 3) 基本的な診療知識に基づき、患者および家族からの問診と身体診察等から、周術期管理に必要な情報を収集し、重要度順に把握、整理できる。
- 4) 手術内容と患者の身体的状態から麻酔計画の立案に参画する。
- 5) 全身麻酔の成立に必要な要素を理解する。硬膜外麻酔と脊髄くも膜下麻酔、伝達麻酔の長所欠点を理解する。
- 6) 生体監視モニターの重要性および循環、呼吸、脳波、体温、尿など、個々の生体情報を理解し、その臨床的解釈と対処法を実践から学ぶ。
- 7) 基本手技（静脈路確保、気道管理、マスク換気、気管挿管、ラリングルマスクなど気道管理の具体的手技、周術期の人工呼吸器の使用）について理解・実習する。
- 8) 医療チームの構成や各構成員（医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制について理解する。
- 9) 屋根瓦式で学生（**Student Doctor**）、初期研修医、担当医、指導医と診療にあたることができる。

J A 広島総合病院

【注意事項】

- 1) 端正な服装を心がけ、清潔な白衣を着用すること。大学のネームプレート名札を付け、靴を履くこと（サンダルは禁止）。当院手術室ではスクラブに更衣し、外来診察や病棟回診時は白衣を上から着用する。一足制であるため、靴はそのままでも履き替えても良い。貴重品、財布はロッカールームに置かないこと。
- 2) 患者さんや他の医療スタッフと接する際には大人としての礼節を保ち、態度、言葉遣いに気を配ること。特に、患者さんと接する際には、実習に協力していただくことに対する感謝の気持ちを忘れないこと。
- 3) 守秘義務、個人情報の管理には常に留意し、患者さんのプライバシー保護にも気を配ること。また、予断や想像に基づく無責任な情報は決して伝えないこと。
- 4) 欠席、遅刻の場合は必ず下記の緊急連絡先に連絡すること。

緊急連絡先 麻酔科 大下恭子 院内携帯 070-6692-8591

広島総合病院教育研修課 0829-36-3111(代表)

【実習の内容】

- 1) 第1週の月曜日 の8時15分に麻酔科外来に集合。カンファレンス時にオリエンテーション を行う。
- 2) 症例ごとに、担当指導医を割り当てる。具体的にどのような診療行為を行うかは、逐一指導医と相談し、指示を仰ぐこと。
- 3) 担当症例を朝の症例カンファレンスで、簡潔にまとめて発表できるよう事前に準備しておくこと。

【当科の週間スケジュール】

	行事、等	担当	場所	時間
月	症例カンファレンス オリエンテーション (第1週) 手術室での麻酔科管理	主任部長ほか スタッフ	麻酔科外来カンファレンス室(外来棟1F) 手術室	8:15-16:15
火	症例カンファレンス 術前診察 手術室での麻酔科管理	主任部長ほか スタッフ	麻酔科外来カンファレンス室(外来棟1F) 手術室	8:15-16:15
水	症例カンファレンス 手術室での麻酔科管理	主任部長ほか スタッフ	麻酔科外来カンファレンス室(外来棟1F)	8:15-16:15

J A 広島総合病院

			手術室	
木	症例カンファレンス 抄読会 手術室での麻酔科管理	主任部長ほか スタッフ	麻酔科外来カンファレンス室(外来棟1F) 手術室	8:15-16:15
金	症例カンファレンス 手術室での麻酔科管理	主任部長ほか スタッフ	麻酔科外来カンファレンス室(外来棟1F) 手術室	8:15-16:15

【評価】

学生の評価は以下のように行う。

評価項目	配点
指導医による学生の行動内容の評価	30点
カンファレンスでのプレゼンテーション	20点
学生用レポートの内容	30点
部長試問	20点

【実習指導医】

指導責任者 大下恭子

実地指導者 新澤正秀 渡辺るみ 本多亮子 石橋優和 原木俊明 河本佐誉子

村岡由樹 秋田大輔 【参考図書、文献】

- 標準麻酔科学: 第7版、医学書院
- STEP 麻酔科: 2012
- やさしくわかる! 麻酔科研修: 2015 秀潤社 研修中にも通して読める Vol.
- 若い医師のための麻酔科学: 2014 ベクトル・コア Kindle 版あり
- 麻酔への知的アプローチ: 2018 日本医事新報社